

## 8-4-12 ダム・発電専門委員会

### 1. 主な活動の記録

令和5年度は、下記に示すイベントの実施の他、協会WG活動、外部委員会等に参加した。

- ① ダム設計に関する技術勉強会
- ② 地質技術報告会（地質分科会）
- ③ 現地見学会（地質分科会）
- ④ 若手技術者の意見交換会
- ⑤ CMED会との意見交換会
- ⑥ RCCM自主学習教材改訂

#### (1) 部会の開催

開催回数：8回。対面形式を基本として実施。

#### (2) 協会活動等への協力・支援

##### a) 照査特別WG

エラー事例の収集と要因分析に基づく品質セミナーのテキスト作成に参加した。エラー事例は、設計編および調査編で各1事例を提出した。

##### b) 水資源機構対外活動委員会WG

水資源機構への要望に関するアンケートについて、専門委員会内各社が実施した業務について回答を集約し提出した。

##### c) 生産性向上WG

令和5年度から委員1名が参加した。

#### (3) ダム設計に関する技術勉強会

技術レベルの向上および研鑽を目的としたダム設計に関する技術勉強会を開催した。

- ・開催日：令和5年11月21日
- ・開催場所：八千代エンジニアリング(株)東京本店会議室+Webライブ配信
- ・講師：一般財団法人ダム技術センター 川崎秀明 技師長
- ・テーマ：『ダム施工計画のパラダイムシフト～働き方改革の時代を迎えて～』
- ・参加者：72名（専門委員会参加企業技術者）

#### (4) 地質技術報告会

ダム関連の地質・設計技術者を対象に、技術力の向上と交流を図ることを目的として、地質技術報告会を開催した。

- ・開催日：令和5年8月26日

- ・開催場所：星稜会館大ホール+ライブ配信
- ・テーマ：『岩盤の評価と物性』
- ・参加者：229名（公募）

#### (5) 現地見学会

ダムの建設現場において技術力向上の啓発を目的として現地見学会を開催した。

- ・開催日：令和5年8月31日～9月1日
- ・見学場所：足羽川ダム（建設中）、他
- ・参加者：33名（公募）

#### (6) 若手技術者の意見交換会

プレゼンテーション能力・技術力向上を図ることを目的とし、担当した業務に関し、若手技術者5名による発表と意見交換及び有識者による特別講演を開催した。

- ・開催日：令和5年11月2日

- ・開催場所：ベルサール九段+ライブ配信

- ・若手技術者の発表：5名、参加者：49名

- ・特別講演講師：国土技術政策総合研究所 大規模河川構造物研究室 櫻井 寿之 室長

- ・特別講演テーマ：『研究機関から建設コンサルタンの若手ダム技術者に期待すること』

#### (7) CMED会との意見交換会

ダム工事総括管理技術者会（CMED会）との意見交換会を開催した。

- ・開催日：令和5年12月7日

- ・開催場所：銀座プロッサム+ライブ配信

- ・テーマ：『「令和5年度国交省土木工事・業務の積算基準の改定」におけるダム工事へ適用に向けた問題点について』他

#### (8) RCCM自主学習教材改訂

令和5年度版を改定し提出した。令和6年度版は大幅改定を予定し、作業継続中である。

#### (9) 外部委員会

- ・河川砂防技術基準改定検討委員として参画

### 2. 次年度活動について

次年度も「1. 主な活動の記録」に示した活動を継続的に実施する予定である。

（ダム・発電専門委員会委員長 大橋 広治）